

## 第2期三田市教育振興基本計画の策定状況について

### 1 計画策定の趣旨

教育基本法の理念を踏まえた「教育立国」の実現に向け、国は平成25年6月に「第2期教育振興基本計画」を閣議決定し、平成25年度から平成29年度までの5年間に取り組むべき計画を策定した。また、兵庫県においても、国の計画を参酌し、平成26年度から平成30年度までの5年間の計画として「第2期ひょうご教育創造プラン（兵庫県教育基本計画）」を策定している。

本市においては、平成24年度から平成28年度までの5年間の重点的な取り組みを示す計画として「三田市教育振興基本計画（さんだっ子かがやき教育プラン）」を策定し、「子どもの夢と未来が輝くまちさんだ」の基本理念のもと、教育行政の各種施策を展開している。

この計画が平成28年度末までとなり、今後も三田の教育を一層充実させる施策を総合的かつ計画的に推進していくことが必要であるため、国、県の計画を参酌し、現計画の成果と課題を踏まえ、「第2期三田市教育振興基本計画」を策定する。

### 2 計画の位置づけ、対象範囲、計画期間

- ①本計画は、教育基本法第17条第2項の規定に基づく、市の教育の振興のための施策に関する基本的な計画として位置づける。
- ②本計画の対象範囲は、学校教育を中心とし、子どもたちを支える家庭、地域を含めた教育にかかわる取組を範囲とする。
- ③計画期間は、平成29年度から平成33年度までの5年間とする。

### 3 計画策定に係るアンケート調査実施（平成27年11月実施・平成28年2月調査結果報告公表）

- ・市民アンケート（18歳以下の子どもがいる保護者世帯2,000名 回収数1,091名 54.55%）
- ・教職員アンケート（市立の学校、幼稚園教職員 631名 回収数628名 99.52%）

### 4 計画策定スケジュール概要

- ・平成27年12月 「三田市教育振興基本計画検討委員会」で計画案作成（全6回予定）
- ～平成28年10月 ※委員名簿 次ページ添付

答申



- ・平成28年10月以降 市議会常任委員会説明・パブリックコメント実施等



- ・平成29年3月 定例市議会（議案上程）



- ・平成29年4月 計画実施

### 5 その他

別途、関係部署間において庁内検討委員会を開催し、計画策定に関する調査、研究等を行う。

三田市教育振興基本計画検討委員会 委員名簿

定数 12 名

No.	区 分	氏 名	所 属
1	学識経験者	佐藤 真	関西学院大学教授
2		中間 玲子	兵庫教育大学大学院准教授
3	学校園	増野 史郎	三田市立けやき台中学校長
4		酒井 隆	三田市立ひまわり特別支援学校長
5		中岡 宣子	三田市立三輪幼稚園長
6	関係団体	永井 和浩	三田市PTA連合会
7		小杉 崇浩	三田市生涯学習審議会
8		堺 莞爾	三田市民生委員児童委員協議会
9	市 民	益子 醇三	市民名簿登録者
10		上原 千晶	市民名簿登録者
11		山田 容子	市民名簿登録者
12		新谷 聖子	市民名簿登録者

# 三田市教育振興基本計画検討委員会（第2回資料）

## 第2期計画の骨子

### 1 基本理念とめざす子ども像

三田市では、先人達が守り、育ててきた「ひと・まち・自然」の魅力をさらに高め、輝かせることによって、本市を取り巻く環境の変化に適切に対応する必要があります。そして、様々な課題を確実に克服し、次世代に誇るべきまちとして、引き継いでいかなければなりません。

このようなまちづくりを進めるためには、子どもの健やかな成長は欠かすことはできません。子どもは次世代を担う大きな財産です。子どもの成長をまち全体で協力して支えていくことが、将来のまちづくりにつながります。子どもが自ら可能性を伸ばし、未来に夢を持って、たくましく成長することができるまちづくりをめざし、次のように基本理念を定めます。

#### [基本理念] **子どもの夢と未来が輝くまち さんだ**

急激な社会情勢の変化の中で、子どもがたくましく社会を生き抜くためには、課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学び、自立して未来に挑戦する態度を育成することが一層重要となっており、そのためには、「学ぶ意欲」や「自尊感情」を育むことが重要です。

心豊かに生きている子どもは、自分を大事にし、誇りを持って生きています。他の人から認められ、自分が大切な存在であることに気づくことで、人も大切にします。学ぶことを楽しみ、意欲的に取り組みます。また、“ふるさと三田”で暮らす人々や豊かな自然に進んで関わり、そのよさに気づきながら大切に思う気持ちを深めています。そして、人とのつながりの中で自分のよさを発揮するとともに、自分自身の生き方を考え、課題や夢に挑戦します。これらのことから、めざす子ども像を次のように定めます。

#### [めざす子ども像] **自分が好き、人が好き、このまちが好き、 夢に向かって歩むさんだっ子**

自分や人を大切にし、誇りを持って生きる子  
課題と向き合い、学ぶことを楽しむ子  
“ふるさと三田”のよさに気づき、まちを愛する子  
人とのつながりの中で、自分のよさを発揮できる子  
自分自身の生き方を考え、夢に挑戦する子

## 2 基本目標

本市の教育の“基本理念”と“めざす子ども像”の実現に向けて、3つの基本目標を定めます。

### 〔基本目標1〕

## 未来を創造し、心豊かに生きる子どもの育成に取り組みます

高度情報化やグローバル化など、多様で変化の激しい社会の中で、子どもがたくましく生き抜くためには、将来の夢や志をもち、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、問題を解決する資質や能力などを培うことが求められます。そのために、国際化や情報化など今日的な教育課題に対応した取り組みや幼児期からの子どもの発達や学習の連続性を重視し、学ぶ意欲や自尊感情を高める取組を推進するとともに、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育てます。

### 〔基本目標2〕

## 安全・安心で魅力ある学校づくりを推進します

未来に向かって成長する子どもが安全・安心で魅力ある空間で学び、様々な体験をし、生活できるよう学習環境の整備を行います。

また、教職員の研修の充実による資質や実践的指導力の向上に努め、学校の教育力を高めるとともに、学校組織機能を強化し、信頼される開かれた学校づくりを進めます。

### 〔基本目標3〕

## 人をつなぎ、まち（地域）全体で子どもの学びと成長を支えます

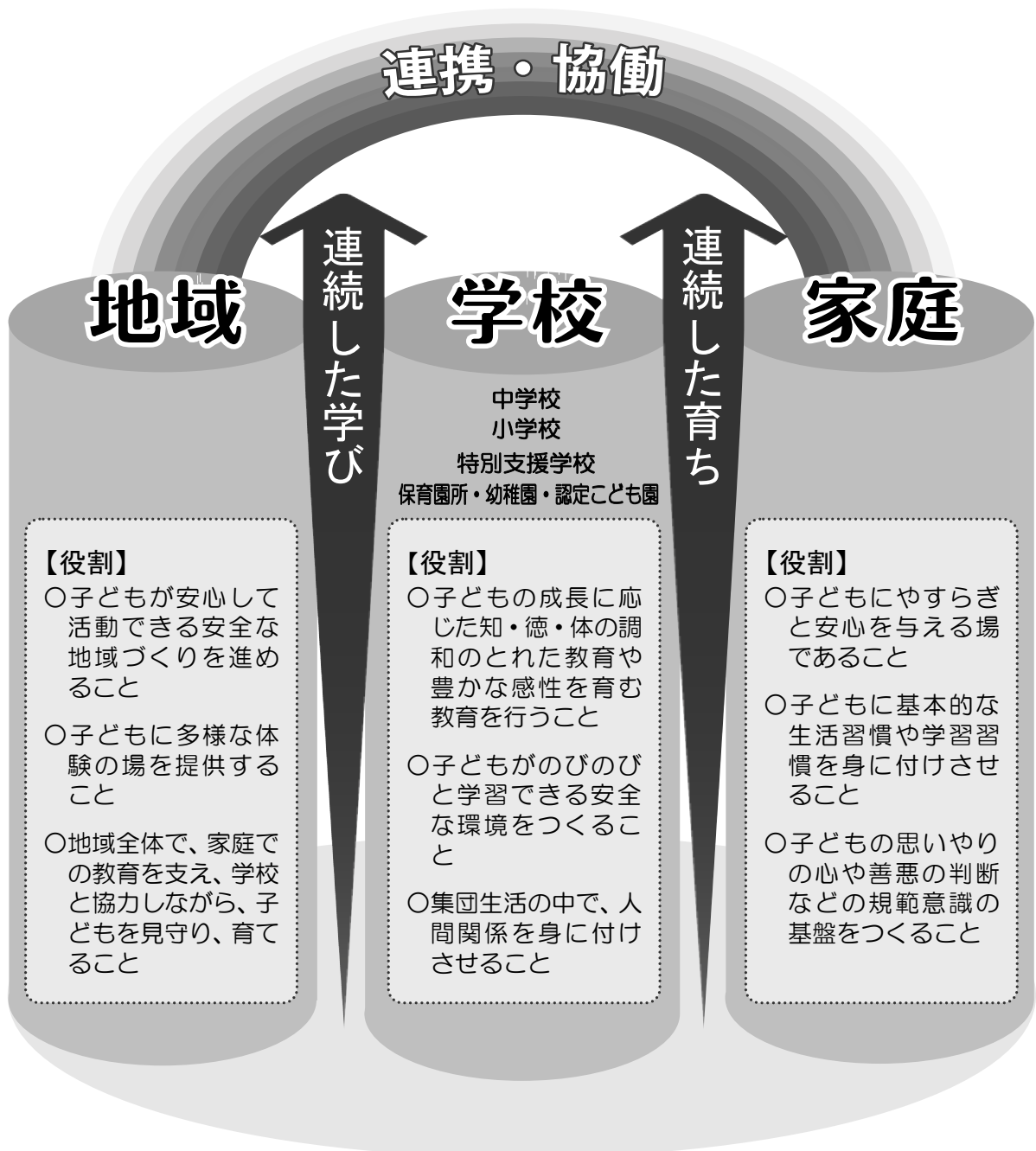
子どもが豊かな人間性を育み、自立した社会の一員へと成長するためには、学校・家庭・地域が一体となった教育が必要です。そのため、学校・家庭・地域の連携・協働の体制づくりを進めるとともに、家庭・地域の教育力の向上を支援します。

また、本市の豊かな学習資源や地域人材を活用する仕組みづくりを進め、人をつなぎ、まち（地域）全体で子どもを支える環境づくりに取り組みます。

### 3 子どもの育ちと学びを支える各主体の役割

子どもの連続した育ちと連続した学びを支えていくためには、学校・家庭・地域がそれぞれの担うべき役割を踏まえ、連携・協働していくことが重要です。

- [基本目標1] 未来を創造し、心豊かに生きる子どもの育成に取り組みます
- [基本目標2] 安全・安心で魅力ある学校づくりを推進します
- [基本目標3] 人をつなぎ、まち（地域）全体で子どもの学びと成長を支えます



# 4 計画の体系

【基本目標】

【基本施策】

【施策の方向性】

【事業例】

## 第3回目以降検討（想定する方向性と事業例）

**基本目標 1**  
未来を創造し、心豊かに生きる子どもの育成に取り組みます

1 変化の激しい時代を生き抜く力を育む教育の推進

(1) 社会的自立に向けたキャリア教育の推進

キャリア教育の充実  
兵庫型体験教育の充実  
進路指導の充実 など

(2) グローバル化に対応した教育の推進

英語教育の推進  
国際化に対応した教育の充実  
情報教育の推進 など

2 幼児期の教育の充実

(1) 自立と協同の態度を育む幼児教育の推進

市立幼稚園4・5歳児混合保育の充実  
市立幼稚園指定研究事業の推進 など

(2) 幼児教育に関する多様なニーズへの対応

市立幼稚園預かり保育の実施  
認定こども園への支援と推進 など

3 「確かな学力」の育成

(1) 主体的に学ぶ子どもの育成

学力向上指導改善プランの実践  
言語活動の充実 読書活動の推進 など

(2) 育ちと学びをつなぐ教育の推進

さんだっ子かがやきカリキュラムの活用  
小中一貫教育モデルカリキュラム作成 など

(1) 規範意識や道徳性を育む教育の推進

道徳教育の推進 など

4 「豊かな心」の育成

(2) 「共生」の心を育む教育の充実

人権教育の充実  
多文化共生教育の充実 など

(3) 豊かな人間性と社会性を育む体験活動の充実

ふるさと学習の充実  
環境教育の充実 など

5 「健やかな体」の育成

(1) 体力向上の取組の充実

地域スポーツ活動の支援 など

(2) 食育・健康教育の充実

食育推進事業  
学校給食の充実 など

6 一人一人が大切にされる教育・支援の充実

(1) 特別支援教育の充実

特別支援に係る相談機能の充実 など

(2) 児童生徒への支援・相談体制の充実

生徒指導の充実  
教育相談の充実 など

(3) 教育の機会均等の確保と保護者負担の軽減

就学援助、就園奨励費 など

**基本目標 2**  
安全・安心で魅力ある学校づくりを推進します

7 信頼される学校づくりの推進

(1) 学校組織力の強化

学校組織運営の改善 など

(2) 教職員の資質向上

教育研修所の活用  
ICT機器等の活用 など

8 教育環境の整備・充実

(1) 時代の変化に対応した教育環境整備

適正規模・適正配置の検討、小中一貫教育の検討、ICT機器等の導入活用 など

(2) 学校施設等の整備充実、安全体制の確保

施設整備、安全管理・安全教育の推進など

(3) 教職員が子ども一人一人に向き合う環境づくり

勤務時間適正化の推進  
校務の情報化の推進 など

**基本目標 3**  
人をつなぎ、まち（地域）全体で子どもの学びと成長を支えます

9 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりの推進

(1) 学校・家庭・地域の連携と協働による育成活動の推進

コミュニティ・スクールの推進  
放課後子どもプランの推進 など

(2) 家庭・地域の教育支援

人権・子育てフォーラム など

10 「学び」が活かせる環境づくりの推進

(1) 学習成果を活かす仕組みづくりの推進

生涯学習カレッジ等による人材の育成  
こども未来塾 など

(2) 多様な学習資源の活用

文化財を活用した体験学習の推進 など